



桑名支部

桑名支部では会員相互の、また会員と賛助会員との親睦を図るため、旅行、ゴルフ、ボウリング大会等を行っています。

6月には恒例の賛助会員とのゴルフ大会をスリーレイクスカントリークラブで開催しました。好天に恵まれ、一日仕事のことは忘れて楽しく過ごしました。

10月は、隔年で行っている賛助会参加のボウリング大会を開催しました。

旅行は、賛助会参加は隔年で今年は協会員のみの旅行でしたが、11月に焼津・浜岡へ行ってきました。

まず、新東名を浜松浜北ICで降りて秋野不矩美術館へ。藤森照信氏らしい土や木や石を使った手作り感あふれる作品ですが、耐久性や雨仕舞をこれら自然素材にまかせるのは規模や用途の点から無理なようで、そのへの解決方法や納まりも勉強になりました。

焼津の太平洋を見下ろす崖の上のホテルに泊って夜遅くまで親睦を深め、翌日は本部の研修旅行と途中で合流して浜岡原発へ。展示館で概要説明を受けた後、高さ18mの防波壁の建設現場と、原子炉建屋の中を見学しました。原発の存廃についてそれぞれ考えを深めることができたと思います。

日頃のチームワークで全国大会も乗り切りたいものです。



賛助会員の皆さんとのゴルフ大会



支部研修旅行（秋野不矩美術館）

鈴鹿支部



鈴鹿市青少年の森でのバーベキュー
大変多くの方に参加していただき、ご家族を交えての楽しい食事をしました。



仕度の様子：幹事の方、ご苦労様でした。

- | | | |
|-------------|--------|----------------|
| 平成24年 1月11日 | 18：30～ | 新年会 |
| 平成24年 2月7日 | 19：00～ | 定例会議 |
| 平成24年 4月20日 | 14：00～ | 研修会+定時総会 |
| 平成24年 6月12日 | 12：00～ | 幹事会 |
| 平成24年 9月27日 | 19：00～ | 定例会議 |
| 平成24年11月22日 | 18：30～ | 定例会議 |
| 平成24年 6月12日 | 12：00～ | 幹事会 |
| 平成24年 7月21日 | | バーベキュー大会 |
| | | 場所：鈴鹿青少年の森 炊飯場 |
| 平成24年 7月26日 | 18：30～ | 定例会議 |
| 平成24年 8月30日 | 19：00～ | 幹事会 |
| 平成24年 9月27日 | 18：30～ | 定例会議 |
| 平成24年11月22日 | 18：30～ | 定例会議 |

四日市支部

会員数 32社（平成24年12月1日現在）

平成23年度 三支部合同例会 3月2日 希望荘にて

平成24年度 支部総会 4月25日（水）PM 5：30～

平成24年度 例会

4月25日（水）PM 5：00～

6月27日（水）PM 6：00～

8月23日（木）PM 6：00～

10月25日（木）PM 6：00～

他 10月13日（土）支部 研修旅行
（メガソーラーたけとよ、
佐久島）

12月7日（金）支部 忘年会

平成24年度より会員数が32社に増え、賑やかな団体となりました。会員相互間の連携も良く懇親も盛んです。



支部研修旅行



三支部合同例会



支部研修旅行



●四日市支部●

四日市
建築防災設計

- 所在地：〒510-0084 四日市市栄町4番1号
- TEL：059-354-2422
- FAX：059-354-2422
- 開設者：平澤 秀四郎 管理建築士：鵜飼 豊
- 設立：平成21年2月

当社は四日市市の市役所に程近い栄町にあります。開設者の四日市市建築防災センターの関連設計事務所として、活動しています。四日市市建築防災センターには、40社以上の設計事務所の登録があり、日々の建築防災の活動・取り纏め役として欠かせない存在です。



事務所
紹介

- 所在地：〒519-0125 亀山市東町1丁目7-4
- TEL：0595-83-5521
- FAX：0595-25-5525
- 代表者：新開 悟弘
- 設立：平成9年4月2日

●鈴鹿支部●

シンカイ設計

平成9年4月に、亀山市役所から程近い商店街の一角に、当事務所を開設し15年が過ぎました。設計業務に携わり32年、納得のいくものづくりを信念に日々努力して参りました。

日本社会は急速に成長し経済大国となりましたが、やがてバブルが崩壊し今なお先行き不透明な社会にどっぷりと浸かったまま身動きが取れない状況が続いています。

時代にはその時代の良さがあります。良いところは後世に残しつつ、目まぐるしい時代の変化に乗り遅れることのないよう、基盤をしっかりとした上で求められるものに柔軟性をもって対応する力が必要と感じています。

一つ一つを丁寧に、眠っていたものには息吹をかけ、お客様の立場から見る目・考え・思いを一番に今後も安全で安心なものづくりを目指し、地域社会に貢献できますよう更に精進して参りたいと思います。





- 所在地：〒514-0102 三重県津市栗真町屋町1056-1
- TEL：059-232-2155
- FAX：059-232-1255
- 代表者：岡田宏司
- 設立：昭和46年4月

●津支部●

岡田建築
設計事務所

平成6年に現場管理、設計事務所を経て父の営む現事務所に戻ってきました。

今では父も高齢となり、私1人で住宅等小規模な建物の設計、監理、又木造住宅の耐震補強を中心に事業を行っています。



私は、それぞれの建築主に合っ

た安全で、20年30年後に建てて良かったと思われる建物を提案していきたいと考えています。

事務所協会に入会させていただき日も浅いので、皆さまのご指導よろしくお願ひします。

事務所
紹介

●松阪支部●

(株)北村組附属
一級建築士
事務所

- 所在地：松阪市中央町306-1
- TEL：0598-51-3400
- FAX：0598-51-8150
- 代表者：北村 俊治
- 設立：昭和22年2月28日

創業以来半世紀にわたって、地域への貢献を社訓としてまいりました。その歩みの中で学びとった経験から、設計・施工でのご提案をさせて頂き、お客様と一体となって建設物をより良く、そしてより安く実現させるために全面的にバックアップさせて頂いております。





委員会報告

建築物等調査・鑑定業務について

指導委員会 委員長 駒田 幸男

指導委員会では「建築物等調査・鑑定業務登録事務所」制度実施に向けて昨年3回の研修会を開催しました。この制度は建築士法で求められる建築士事務所協会としての「苦情の解決」や近年の設計監理、施工等に関する訴訟問題が多く発生している状況に対し、建築士事務所として求められる対応や紛争に巻き込まれないための一般常識と知識向上など実務に役立つよう、また消費者・建築主からの相談・希望を受け、当該建築物等に係る基礎的な調査・鑑定を適正かつ確実にできる建築士・建築士事務所を養成し、本会会員として名簿に登録するものです。



平成25年度からの名簿登録のための申請受付を始めます。この登録名簿は本会を通じ広く関係する団体と連携させると共に、紹介依頼があった場合は依頼者に閲覧させることとしています。また、登録にあたっては必要に応じ登録事務所の資質向上をはかるための研修会及び情報交換会も行う予定です。登録資格等をご理解のうえ会員各位のご協力をお願いします。

教育・情報委員会視察研修会を終えて

教育情報委員会 委員長 市川 恭子

脱原発、原発ゼロ等の文字が紙面を賑わしている昨今ではありますが、去る11月5日に当委員会の事業と致しまして、中部電力浜岡原子力発電所の視察研修会を開催致しました。

今回の見学コースは浜岡原子力館に加えて発電所外周、5号機ギャラリーを見学させて頂きました。

- ・原子力館では実物大原子炉の模型を使った原子力発電の仕組みなど
- ・発電所外周においては、マイクロバスに分乗して地震及び津波に対する備え・安全対策の取り組み(①～③)の説明を視察を交えながら受けました。
 - ① 海拔18mの防波壁、海水取水ポンプの防水壁等、敷地内への浸水防止対策
 - ② 建屋内への浸水防止対策
 - ③ 緊急時対策(原子炉を冷やす機能)の強化

- ・5号機ギャラリーでは、現在運転を停止、定期検査中の原子炉の様子や中央制御室の様子をガラス越しに見学し、展望室では工事中の防波壁や嵩上げされた堤防を上空から見学しました。

浜岡原子力発電所にある5基の原子炉の内、1号機と2号機においては廃炉措置中との事ですが、運転開始から30年で運転を終了。そこから廃炉完了まで30年の歳月がかかるとの事。

「東海地震」「東南海地震」地震発生の切迫性が指摘されている中、東日本大震災の津波による「福島第一原子力発電所」事故の惨劇を目の当たりにして、安全対策に限りは無いように感じました。



最後になりましたが、早朝より、日帰り視察研修会というハードな研修会にも関わらず、17名のご参加を頂き誠に有難うございました。

また研修会後には桑名におきまして、会員相互の親睦をより一層深める事を目的に、懇親会を企画させて頂きましたが、懇親会にも23名のご出席を頂きました。

重ねて御礼申し上げます。



見学会場にて桑名支部と合流



目 安 箱

家相と建築基準法

松阪支部 鳥羽谷 和幸

我々住宅の設計に関わる時、避けては通れないことがあると思われる事柄があります。それは家相という古くからの言い伝えでありけっして無視するものでもありませんが、時として非常に厄介なものであり、又、家相にあったプランができれば、非常に安心していただけるものであります。では家相とはいったいどのような言い伝えなのか、それは中国黄河流域で生まれたようで、安全で住みよい住まいをいかによくなるか人々の長年の知恵がこめられているのであります。それが占いの技術として発達しそこに五行陰陽説という難解な理論で体系づけられ十分な根拠のあるものと

そうでないものが混ざって、長い年月をかけ迷信となり今でも人々の心の中に存在し不安と安心が入り混じっているのが現状だと思われます。そしてもう一つ避けては通れないのが建築基準法であります。片や迷信と方や遵守しなければならない法律であり、この狭間で業務を遂行し消費者に納得していただければ業務は成り立ちません。いかに建築基準法の重要性を説明しても家相という迷信が立ちばかり計画が前に進まない経験を何度もしてきました。この家相という迷信のすべてが迷惑なのではなく中には、日本の気候、風土に適した事柄もありすべてが否定するものではなく良いものは取り入れ、建築基準法に照らし合わせ納得していただく計画、設計をしなければなりません。地方都市で設計、監理業務を営む我々にとっては、特に住宅を設計する時には迷信を避けて通ることは難しいと思われます。この生業を続けて行くには家相（迷信）と建築基準法を背中合わせとし、生きていかなければと思っています。

世界の建築

伊勢支部 神戸中 年則

デザイン・素材・最新の建築資材を見る為に、海外視察によく行きます。

渡航先は、アジア・ヨーロッパ・アメリカ・中東など各地に行きます。そして、日本に帰国すると、なんて日本の住宅はこんなに素敵ではないのだろうかとよく感じます。そして、思う事は、日本の住宅のガラパコス化です。

日本の携帯電話は、世界からはガラパコス携帯と呼ばれています。日本の住宅も完全にガラパコス化していると思います。高度成長期の時期に、いかに早くそして、簡単に、安くを追求しすぎた

結果だと思えます。外壁の仕上げ材がその最たる物です。窯業系のサイディングを外壁に貼付けている国は、他国で見た事が有りません。以前の日本の住宅の様に無垢材の板張り・モルタル塗り・漆喰塗りなどの素材に外壁を変えるだけで、格段に変わります。そして、建物の耐久年数も必ず増えます。

建物の断熱性能に目を向けると、技術先進国の日本がどうなっているんだろうと言ったレベルです。例えば、ログハウスです。本場フィンランドに行くと太い丸太だけのログハウスは有りません。木質を外観で見せたい時は、内断熱 室内に見せたい時は、外断熱 太い丸太の内か外に厚み20cm以上の断熱工事をします。断熱性能へのこだわりは、寒い国だけでは有りません。例えば、中東のドバイへ行くと、ラーメン構造のRCの間にブロックを積んで施工していましたが、このブロックには、厚み15cm以上のEPSがサンドイッ



チされています。ドバイの都市がある国、アラブ首長国連邦の首都アブダビでは、現在世界一のエコタウンの建築が始まっています。震災以降日本でもエコの意識は高まってきましたが、まだまだ出遅れています。熱損失の大きい窓の主流は、ト

リプルガラスへと世界の建物は移行してきています。また、世界の断熱性能の主流は、Q値 = 1 以下がスタンダードな時代です。

日本の建物が、今後良い意味でガラパコス化する事を願います。



切なる思い

志摩支部 箕浦 眞司

東日本大震災（3.11大地震）から、早や1年9ヶ月が過ぎようとしています。志摩市においても、新しい防災マップが作成されました。私の住む地区は、全体が「水没」を示す赤色に塗られています。これまで何度となく避難訓練をおこなってきた集合場所は、標高7.5m程度の高さです。

今回発表された想定津波高さは10～20m、津波到達時間は最短で6分です。私が住む地区は、全体が平坦であり、また避難できるような高層の建物もないことから、東日本大震災で発生した津波を重ね合わせて考えてみると、記録を残すためのビデオを撮影する「時間」も「場所」も無く、あつ

という間に水没してしまうでしょう。残るのはやや高台にある国分寺と、5.6件の民家程度ではないでしょうか。避難するにも、せめて昼間ならともかく、夜であれば全滅であろうと思われます。

行政も地区の要望により、防災倉庫（約150㎡）を建設するとの事です（ちなみに建設用地は標高21.0mとか）。市職員も仕事とはいえ、用地選定、建設予算、地区との話し合いにと大変なことでしょう。

子供の頃、今は亡き母親から、「この世で怖いのは地震・雷・火事・親父」と教えられましたが、雷・火事・親父は何とか防げます（逃げられます）。しかし、科学の発達した現代でも、地震は難しいようです。

世界の有能な科学者でさえも、「地震の予知はできません」と断言するくらいです。

この予知ができればノーベル賞級だと思いますが、次の大地震が来る時まで、だれか予知を確立し、少し安心させて頂きたいものです。



建築業界人

伊賀支部 岡野 文生

「野球人」という表現は、野球界の有名な方が発言されているので一般の方にもそれなりに浸透し、抵抗無く、耳にしていると思います。

しかし、「建築業界人」とは、あまり表現されないし、誰もそのような言い方は、していないと思います。……が、「この業界の人」とは言っているかも知れませんね。

建築という分野に関係している業種は、産業界全体の中でも多くをしめている、それは直接、建

設現場に関係しているか、または、建築資材、素材、材料に関係しているか、あるいは、それらを作り出すための機械を造ることで関わったり、建築の工程を考えても仕事の形として、営業、設計、現場監督、施工業者、維持管理、リフォームなど様々な関わりがあるものです。ひいては、その使用者として一般の生活者の方々が居ます。

一般の方でも自宅のいろんな事に自らチャレンジされる人もいますし、かたや、ちょっとした事も触れようともせずすぐに誰かに頼むという主義の人もいます。どちらが、どうというわけでは、もちろん無いのですが、人それぞれに得手不得手というのか、人間の持って生まれた素質というべきか、そんなことってありますよね。また、それには、男女の区分はまったく関係がないということも。



仕事柄、いろんなお施主様と知り合いになりますが、ご主人が、コツコツとメンテナンスをされる人、本職の職人さん顔負けくらいこなす人、仕事は、「庭師です」というくらいの〈技〉を發揮されるご主人さんかと思えば、奥様の〈腕〉だったり……。いつぞやも脚立にのっていらっしやると思って家の前に着いたらそれは、奥様でした。そこのお庭には、庭木を動物の形に剪定され、近所の園児たちが見学に来たこともあったとか。

家の中で壁に何かを取り付けるのに自らドライバーを持ってビス打ちをするのは、男性ばかりでは、無いのです。いろんなご家庭があるのでそんな中のある時期、垣間見れるのは、ある意味、興味深く面白いですよ

私も住宅建設の会社にいますので、嫁さんの実家のチョコチョコしたことを頼まれるのですが、

自分がこの仕事じゃなかったら、言われてないのかしらと考えると、〈イヤそうでもないかもしれん〉と思うのです。

「小さい時、おもちゃをよう分解して遊んでたわ。」と、あなたも言われていませんか。そんな人たちの多くがこの業界に来ているのではないのでしょうか。そうなのです、あなたも私もそんな『建築業界人』なのです。

でも、ふっと一度まったく違う業種の仕事をやってみたいなども思うこともあったりする自分もいます。

それでも折角、何かの縁があって今この仕事についているのですから今は、特にこの業界には、厳しい環境ですが、どうせなら、たのしく送ってみようじゃありませんか。



筐子トンネル天井板崩落事故に思う

津支部 田中 召剛

2012年12月2日に中央自動車道・筐子トンネルにおいて、コンクリート製天井板が崩落し9名の方が亡くなりました。今回の事故では今のところ、天井を吊っているアンカーボルトの劣化により抜け落ちたり破断した結果と考えられています。早期の調査が望まれます。

このトンネルは開通から35年たち、又全国のトンネルの2割以上が30年を経過しているそうで高速道路をはじめとする社会インフラの構造問題が浮き彫りになっています。一度作ったものは半永久的に使い続けることはできず、必ず寿命が来る現実をどれ程認識できているのか検証する必要があります。と

これと同様に最も身近な存在である建築物の場合も同様に、老朽化に伴う対策を怠り放置などすれば生命への危険度は増し、誰もが事故にあってもおかしくない状況にあります。最近もある建物を調査したところ築30年弱でメンテナンスが十分

にされていなかったのか、雨漏りや外部鉄部の錆が酷く公共の建物としての使用に限界を感じるものがありました。経済が右肩上がりの時代とは異なり、今では建物を建て替えるだけでなく改修など様々な方法によって再生すると共に、これらを有効に活用していくことの重要性も増してきています。高度成長期以降に建築された建物には耐震性に劣っている物、防災施設・設備が不十分であったり安全上の問題を抱えている物が数多くあると考えられます。我々設計に係る者としても、常時適法な状態を維持するための定期報告業務や、既存不適格建築物に対する増改築設計業務に携わる事が多い中、あらためてその必要性・重要性を感じます。協会をはじめ業界を挙げて、決してこのような老朽化したものに取り囲まれる状況にならない社会を目指していくことを切に願います。



視点・論点

東日本大震災後、マスメディアに登場する専門家の口から「想定外」という言葉が多く聞かれましたが、まさか自分にその言葉が降りかかってこようとは思いませんでした。それは今年の台風17号がもたらした集中豪雨により、当社事務所の前面道路を挟んだ水路（3m×3m）があふれ床上浸水の被害を受けたことです。市のハザードマップにも浸水の被害が予測されるエリアに入っておらず、過去50年遡っても水害の経験がなく安心しきっていたところ、被害を受け驚くばかりです。復旧するまでに2週間かかり関係者には大変ご迷惑をお掛けしました。その時の状況を調べてみると2時間余りの間に160ミリもの集中豪雨に加え、大潮の満潮と重なったことと、秋の稲刈り直後のため切り藁が河川に流入し障害になったことが被害を大きくした要因のようです。以前の当該エリアは水田地帯でしたが、区画整理事業が行われ急速に市街化が進み調整池の働きをしていた農地が宅地になって行った為、表面水が河川に流入するようになり、当初の河川計画の条件が変質してきたのも大きな要因と考えられます。急峻な川沿いや0m地帯のような水害の危険度が高い場所でない平坦な平野でも、このような被害が発生することを踏まえ、設計において敷地の状況を十分に把握する作業に当たらなければならないと痛感した出来事でした。

設計における想定とは、依頼者からの与条件や制約条件（気象・地盤等）になるかと思えます。与条件に対して解決していくことには慣れていますが、制約条件の枠を決めることすなわち想定はコストの面もありなかなか難しいことと思えます。人は、往々にして原発安全神話のように安全だから大事故は起きないだろう思い、想定外のこととして考えないようにする傾向があると思えます。専門家はそれでは困ります。想定外にも思いを巡らすことが、災害や事故を防ぐ為に必要と思えます。建築士は、消費者からみれば専門家であり、信頼される為には「想定外」と言い訳をしなくてもいいようにしたいものです。

余談になりますが、この出来事を通じて、火災保険が地震を除く自然災害にもいろんな条件はありますが適用されることが判ったこと。一度ご自宅等の火災保険の約款を確認されることをお勧めします。それと、軽度な水害ではあるが泥水が引いた後の臭いや復旧する大変さを実際に体験したことにより、報道で流れている被災地の映像の大変さが理解できるようになったことです。

（鈴鹿支部 櫻井哲男）



エアコン 省電力 X 省エネ

II

答え 効率業界No.1
 スマート&超高効率 ヒートポンプ

GHP X AIR

GHPエグゼア

ガス空調GHPは 電力使用量を大幅に低減!

最新の“GHPエグゼア”は 業界NO.1省エネ!!



東邦ガス株式会社

GASMO

検索

構造からECOに取り組んだ、 サンゲツ「フロアタイル」



2011-2013

FLOOR TILE

新鮮・多彩な

デザインバリエーションを展開。
高い意匠性、オリジナリティにとんだ商品ライ
ンナップを揃えました。新柄・新色比率40.5%。

環境への配慮。

2.5mm厚タイルは、3.0mm厚タイルに比べて
CO₂の排出量を約15%削減、廃棄物の削減にも
つなげられます。

置き敷き型の

「かんたんリフォームタイル」新発売。
既設床材への重ね貼りやピールアップ施工も
可能な置き敷き型のタイルです。



SANGETSU

株式会社サンゲツ <http://www.sangetsu.co.jp>

本社／名古屋店 TEL:052-564-3111

東京店 TEL:03-3474-1181
大阪店 TEL:06-6414-3311
札幌店 TEL:011-832-3111

仙台店 TEL:022-287-3765
岡山店 TEL:086-292-3300
福岡店 TEL:092-441-5181

名古屋店 TEL:052-564-3225
東京店 TEL:03-3505-3300
大阪店 TEL:06-6347-9110

広島店 TEL:082-233-3815
岡山店 TEL:086-292-3300
福岡店 TEL:092-441-9500

あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO



業界初^{*1}! きれい除菌水^{*2}のチカラで、毎回手間なし除菌^{*3}。

TOTOの清潔機能がさらに進化して、きれいをバックアップ!
薬品や洗剤を使わずに、見えない汚れや菌まで分解・除菌します。

「きれい除菌水」で便器を除菌

きれい除菌水とは、水道水^{*4}に含まれる塩化物イオンを電気分解して作られる、除菌成分(次亜塩素酸)を含む水のこと。薬品を使わず、水道水から作られるので安心・安全です。



^{*4} 水道水(水道法で定められた水)です。井戸水の場合、塩化物イオンが少ないため十分な効果が得られないことがあります。

汚れにくい「セフィオンテクト」

ナノレベルの滑らかさで、汚れが付きにくく清潔が長持ち。

超節水「3.8L洗浄[※]」

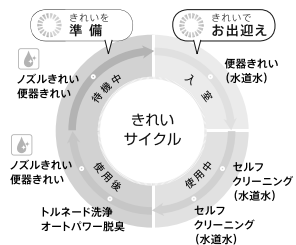
※ 床排水の場合は3.8L洗浄。
壁排水の場合は4.8L洗浄。

タンク式と水道直圧式を融合させたハイブリッドエコロジーシステムにより、超節水を実現。

※床排水、壁排水について、詳しくはWebカタログをご確認下さい。

「きれいサイクル」が、365日セルフサポート。

トイレ使用后、待機中までトイレのきれいを徹底サポート。便器やノズルの洗浄・除菌に加えて、気になるにおいも強力脱臭。きれいの状態を光の点灯でお知らせします。



- *1 家庭用市販の温水洗浄便座において2012年2月1日発売(TOTO調べ)
- *2 試験機関:(財)北里環境科学センター・試験方法:電解水の除菌効力試験・除菌方法:電解した水道水と菌液を混合し除菌効果を確認・試験結果:99%以上・効果効能:「きれい除菌水」は汚れを制御するもので、清掃不要になるものではありません。使用・環境条件(水質・便器形状など)によっては、効果が異なります。
- *3 試験機関:(財)日本食品分析センター・試験方法:除菌効果試験・除菌方法:電解した水道水により洗浄・対象部分:ノズル表面全体および通水路、便器ボウル面の便器洗浄部・試験結果:99%以上

NEOREST HYBRID SERIES



デザインで選べる2モデル!

ネオレスト ハイブリッドシリーズ
[AHタイプ] 希望小売価格¥321,000~
(税込¥337,050~)
[RHタイプ] 希望小売価格¥281,000~
(税込¥295,050~)

TOTO津ショールーム 電話 059-213-8282 FAX 059-221-0205 TOTO四日市ショールーム 電話 059-349-4400 FAX 059-349-4401
営業時間:10:00~17:00 休館日:毎週水曜日(但し、祝日の水曜日は開館)、夏期休暇、年末年始
専門家コーナー「COM-ET」 www.com-et.com/ TOTOホームページ www.toto.co.jp

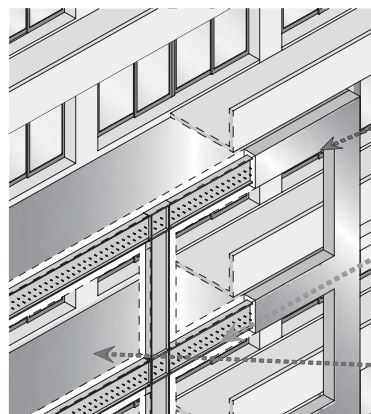


矢作建設グループには 2500 件以上の 耐震補強実績があります。

住宅



セスレット



繊維補強
コンクリート

内蔵鉄骨

新設スラブ

- 生活しながら工事が可能
- 外観はそのままで眺望・採光を確保
- バルコニー撤去不要
- 狭小地での施工が可能

矢作建設グループの耐震技術は 様々な用途の建物に対応が可能です。

公共施設



ピタコラム

オフィス



制震ピタコラム



矢作建設工業株式会社

www.yahagi.co.jp

本社 / 〒461-0004 名古屋市東区葵 3-19-7
 三重出張所 / 〒510-0067 四日市市浜田町 3-12 四日市三交ビル 303
 TEL : 059-354-8581 FAX : 059-354-8582

株式会社 トータル建築確認評価センター

建築物の申請等に関する業務を「ワンストップ・サービス」で提供します。

業務内容 (記載外の業務については、お問い合わせ下さい。尚、受付の対象外となる建築物もありますので、詳しくはお問い合わせ下さい。)

●建築確認申請・検査 (建築確認・中間検査・完了検査)

【業務エリア】 三重県全域

【対象建築物】 第3号関係 (建築基準法第6条第1項)

第4号関係 (建築基準法第6条第1項) 参考: 建築確認申請4号 (200㎡以内) 25,000円

【業務内容】 「建築基準法」に基づく確認申請、計画変更確認申請の審査及び検査。

業務の範囲

確認検査業務を行う範囲は、以下に定めるもの。

- (1) 建築基準法第6条第1項第3号及び第4号に掲げるもの (床面積 500㎡以下)。
- (2) 上記(1)と同一敷地内にある建築基準法施行令第138条第1項に掲げる工作物。
- (3) 上記(1)と同一敷地内にある建築基準法施行令第146条第1項に掲げる昇降機。
- (4) 津センターの業務範囲は、(1)については以下とする。

- ① 建築基準法第6条第1項第3号の建築物であって、建築基準法第68条の10の規定に基づく型式適合認定を受けた建築物
- ② 建築基準法第6条第1項第4号の建築物

●住宅性能評価 (設計評価・建設評価)

【業務エリア】 三重県・愛知県・岐阜県の全域

【対象建築物】 戸建住宅・共同住宅

【業務内容】 「住宅の品質確保の促進等に関する法律」に基づく、設計審査及び現場検査。

●長期優良住宅建築等計画に係る技術的審査

【業務エリア】 三重県・愛知県・岐阜県の全域

【業務内容】 長期優良住宅建築計画に係る技術的審査及び適合証の交付。

●低炭素化建築物新築等計画の技術的審査

【業務エリア】 三重県・愛知県・岐阜県の全域 (非住宅は三重県のみ)

【業務内容】 「都市の低炭素化の促進に関する法律」に基づく、技術的審査及び適合証の交付 (非住宅に関する業務範囲は確認検査業務の範囲に準ずる)。

●室内空気測定

【業務エリア】 三重県・愛知県・岐阜県の全域

【業務内容】 アクティブ法・パッシブ法による揮発性有機化合物 (VOC) 濃度測定。

●住宅瑕疵担保責任保険・住宅瑕疵担保責任任意保険

【業務エリア】 三重県全域

【取扱保険】 「JIO わが家の保険」 (株) 日本住宅保証検査機構

「まもりすまい保険」 住宅保証機構 (株)

「あんしん住宅瑕疵保険」 (株) 住宅あんしん保証

【業務内容】 「住宅瑕疵担保履行法」に基づく住宅瑕疵担保責任保険等の受付及び現場検査。

H24.12

“最高”のプレゼンを、 “最速”のスピードで。

クラウド連携により新しい住宅提案の形を実現します！



New Option

ARCHITRENDリアルウォーカー

高品質ウォークスループレゼンを最速のスピードで実現！



New Option

ARCHITRENDプレゼンデザイナー

オフィ斯拉イクな操作性でプランをより魅力的にレイアウト！



New Service

プレゼンデータ共有サービス「ARCHI Box」

プレゼンデータを共有していつでもどこでも必要な情報を確認できる！



3次元建築設計システム
アーキトレンド Z Ver.8

福井コンピュータアーキテクト株式会社

本社 / 〒910-0297 福井県坂井市丸岡町磯部福庄5-6

●製品に関するお問い合わせ

 **0570-550-291**

[ARCHITREND Z]・[ARCHIBox iOSアプリ]がお試しください。

福井コンピュータ

検索 

札幌・盛岡・仙台・郡山・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・埼玉・千葉・東京・立川・横浜・静岡・名古屋・岐阜・福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・山口・福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

もっとも必要とされるサービスを。
その思いを実現する、日本ERIグループ

evaluation, rating, inspection

ERI

既存建築物、環境・省エネなどを中心に多彩な問題を解決するERIソリューション、
そして法令知識や実務的な技術情報を提供するERIアカデミー。
日本ERIは、建築確認・住宅性能評価のリーディングカンパニーとして、
時代とお客様のご要望に応えるグループ体制を展開しています。

日本ERI株式会社

<http://www.j-eri.co.jp> TEL 03-3796-0223

株式会社ERIソリューション

<http://www.s-eri.co.jp> TEL 03-5775-2438

株式会社ERIアカデミー

<http://www.a-eri.co.jp> TEL 03-5775-7848

名古屋支店 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 3-25-9 堀内ビル TEL 059-589-8771 FAX 052-589-8773

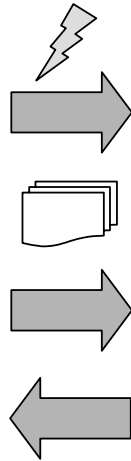
津検査員事務所 〒514-0004 三重県津市栄町 3-141-1 モアビル TEL 059-221-6201 FAX 052-221-6202

確認・省エネラベルの 申請が来社不要！

(Web 画面より事前審査と郵送申請による)

申請ご担当者様

㈱確認サービス



Web 画面より 365 日 24 時間、簡単にアップロード可能
事前審査・本審査の状況が Web 画面で確認できます。

★平成 25 年 4 月電子認証スタート (完全ペーパーレス化)

10 月より業務エリア拡大 (関東・関西地域)



お問い合わせ先 郵便番号 460-0008
名古屋市中区栄四丁目 3 番 26 号 (昭和ビル4階)
㈱確認サービス ネットワーク審査部
TEL 052-238-7767 FAX 052-238-7780

 株式会社 **確認サービス**

URL <http://www.kakunin-s.com> □

編集のあとがき

新年を迎え会誌97号を発行できました事に、各委員の皆様、執筆して頂いた皆様にお礼申し上げます。昨年の建築キャンペーンは2日間にわたり行いましたが、両日ともに盛況に終わることができました。関係各位には重ねてお礼申し上げます。

来年度はいよいよ全国大会（三重大会）開催の年でもあります。

会誌の方もどのような誌面となるのか、次号もお楽しみにして頂き、あとがきの言葉とさせていただきます。

伊賀支部 稲沢 守次

広報・渉外委員会

担当常任理事	相原	清安
委員長	稲沢	守次
副委員長	櫻井	哲男
委員	前田	裕也

各支部広報・渉外担当委員

桑名支部	石塚	敏
四日市支部	林	満
鈴鹿支部	岡本	稔克
津支部	山路	貴裕
松阪支部	鳥羽谷	和幸
伊勢支部	和田	敏男
志摩支部	箕浦	真司
伊賀支部	堀口	茂義
紀州支部	前田	裕也

建事協 み え

No.97

平成25年1月 発行

発行人
編集
発行所

田 端 隆
広報・渉外委員会
一般社団法人 三重県建築士事務所協会
〒514-0037 三重県津市東古河町8番17号
システックビル4階

TEL 059-226-4416

FAX 059-224-9297

<http://www.sekkei-mie.jp>



表彰作品

(一社)三重県建築士事務所協会

伊賀市教育委員会教育長賞



菅野 実柚さん
河合小学校

三重県建築士事務所協会会長賞



関下 慶さん
友生小学校

三重県建築士事務所協会賞



中尾 美咲さん
河合小学校



菅野 咲耶さん
河合小学校



坂口 綾香さん
上野東小学校



関下 穂さん
友生小学校



要 怜李さん
友生小学校



浦久保 琉愛さん
友生小学校



北川 裕貴さん
上野東小学校

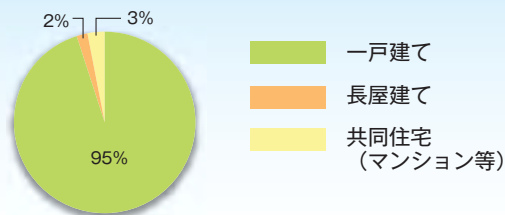


■ 建築キャンペーンご来場アンケート結果 ■

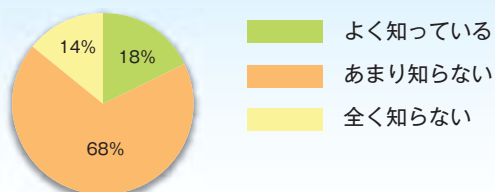
Q1① 住宅を建てられる（購入される）場合、どのような住宅が良いと思われますか？



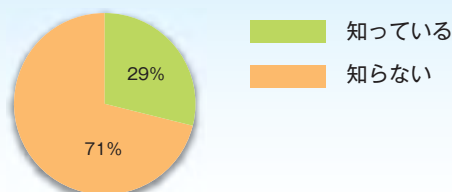
Q1② 住宅を建てられる（購入される）場合、どのような住宅が良いと思われますか？



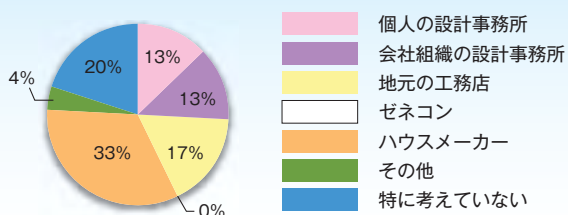
Q2① 設計事務所（建築士事務所）はどのような仕事をしているか知って見えますか？



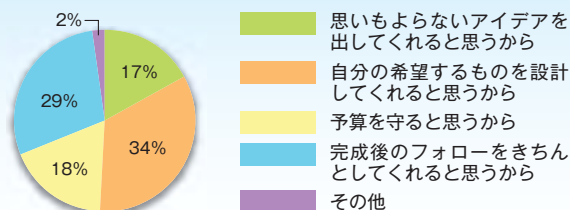
Q2② 建築主に代わって行う工事の内容チェック、検査などの工事監理の仕事は？



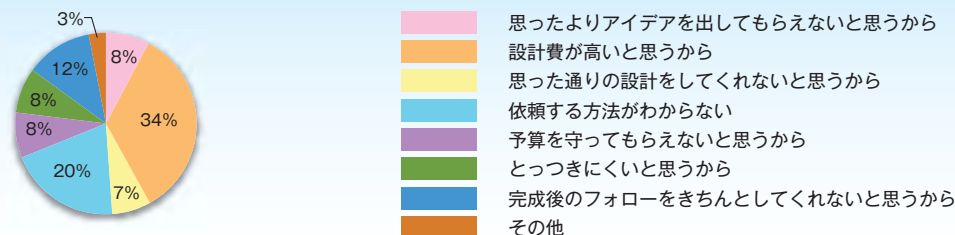
Q3① 住宅を建てられる場合、設計は誰にお願いしたいですか？



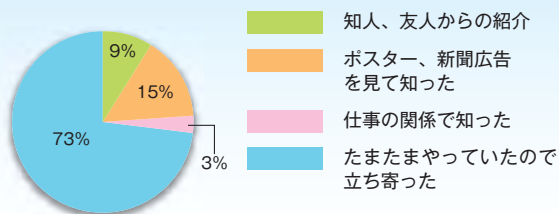
Q3② ①で設計事務所（個人、会社）を選んだ理由はどれですか？（3つまで選択可）



Q4③ ①で設計事務所（個人、会社）を選ばなかった理由は？（3つまで選択可）



Q5 今日の建築士事務所キャンペーンの催しはどこで知りましたか？



Q6 今日の建築士事務所キャンペーン催しの内容についておたずねします。

